

心遣いについて！



相手に対して心遣いができるには、相手の喜びや悲しみを感じ共有することできないといけません。学級の友達の喜びや悲しみを感じそれを共有することによって、信頼関係が深まり、人間関係の輪がひろがっていくのだと思います。今日は、心遣いについて、東京ディズニーランドの中にあるレストランでの話をしたいと思います。

若い夫婦が二人でそのレストランに入ってきました。店員はその夫婦を二人がけのテーブルに案内し、メニューを渡しました。するとその夫婦はメニューを見ずに「お子様ランチを2つください。」と注文したのです。店員は驚きました。なぜなら規則で、お子様ランチを提供できるのは9歳未満と決まっていたからです。店員は、「お客様、誠に申し訳ございませんが、お子様ランチは9歳未満のお子様までと決まっておりますので、ご注文はいただけません。」と丁寧に断りました。

その夫婦はとても悲しそうな顔をしたので、店員は事情を聞きました。「実は…」と奥さんが話し始めました。「今日は、亡くなった私の娘の誕生日なんです。体が弱かったせいで、娘は最初の誕生日を迎えることも出来ませんでした。子どもがおなかの中にいる時に主人と“3人でこのレストランでお子様ランチを食べようね”って言っていたんですが、それも果たせませんでした。子どもを亡くしてから、しばらくは何もする気力もなく、最近やっと落ち着いて、亡き娘にディズニーランドを見せて三人で食事をしようと思ったものですから…。」

店員は話を聞き終えた後、「かしこまりました。」と答えました。そして、その夫婦を二人掛けのテーブルから、四人掛けの広いテーブルに案内しました。さらに、「お子様はこちらに。」と、夫婦の間に子ども用のイスを用意しました。やがてそのテーブルには、お子様ランチが3つ運ばれてきました。その店員は笑顔でこう言いました。「ご家族で、ごゆっくりお過ごしください。」

この夫婦から後日届いた手紙にはこう書かれていました。「お子様ランチを食べながら、涙が止まりませんでした。まるで娘が生きているように、家族の団らんを味わいました。こんな体験をさせていただくと、夢にも思っていなかった。もう、涙を拭いて、生きていきます。また来年も再来年も、娘を連れてディズニーランドに行きます。そしてきっと、この子の妹か弟かを連れて行きます。」

さて、この店員は明らかに規則違反をしたのですが、この行動について指導を受けることはありませんでした。なぜなら、この店員はディズニーランドが最も重要視しているルール、「お客さんに夢と感動を与えること」に従って行動したからです。

心遣いは、相手の思いに気づき、助けてあげたいと寄り添うことです。思いやりの行動の始まりなのです。そのためには、まず人の話を静かによく聞き、友達の様子をよく観察することが大切です。人は、生きていく過程で、喜び、悲しみ、心の痛みを体感し、時に応じて、それらの感情を行動に表します。ですから、お互いの言葉や行動に対しては、心の耳を傾け、よく集中する必要があります。そうすれば、表面には表れない、その人の心の内部の状況が見えてくるはずで、よく気づくことは、人間関係を幸せにする土台ではないかと考えています。皆さん、ぜひ、今日から心掛けてください（全校朝会の講話から）。

総 文 祭

生徒が誠実な気持ちで、いきいきと表現することで、感動に包まれた1日となりました。



保護者の感想から

- ・ 2年生の父親です。大変に心を揺さぶられるものでした。途中からは涙をこらえることができなくなり、目頭を拭きながら観させていただきました。
- ・ 発表は感動しました。日々生きていることに感謝しながら生活したいと思いました。



地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1～7日（水～火）にかけて、学校での生徒の姿や教育活動を見ていただき、「かごしまの教育」について関心を高めていただくことを目的とした、学校自由参観を実施しました。以下に感想等の一部を紹介します。

- ・ 積極的に挙手をして、授業に活気がありました。
- ・ 先生の授業はとても分かりやすく、生徒も落ち着いている姿を見ることができました。
- ・ 掲示物がきれいに整っていて見やすかったです。

様々な感想や御意見を今後の学校運営に活かしていきたいと思えます。御来校、ありがとうございました。

令和5年度鹿児島県優秀教職員表彰 教職員組織 甲南中学校研修部

令和3年度から2年間にわたり、県コアスクールプロジェクトの指定及び市研究協力校として、生徒の学びの姿と教師の手立ての工夫に注目した授業改善と授業力向上を目指した研修に取り組んできました。研修の中心に据えたのが、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を先進的に取り組むための、教科の枠を超えた教師一人一人が学び合い、めざす生徒像に着目した授業研究を創り上げることでした。また、生徒が学習しやすい雰囲気づくりのために、「話す」「聞く」「反応する」の基本的な姿を示した「めざせ！3つの達人」を全教育活動の中で意識して取り組んできたことが認められて、令和5年11月22日に、「教職員組織」の部で優秀教職員表彰を受けました。今後も更に研究を進め、生徒の学力定着に努めて参ります。

◆◇12月の主な行事予定◆◇

1	金	
2	土	週休日
3	日	週休日
4	月	
5	火	朝の読み聞かせ(1年) ◇SC中島
6	水	家庭教育学級 1・2年授業参観, PTA
7	木	学校運営協議会 学校安全衛生委員会
8	金	私立高校訪問・高校フェスタ(2年)
9	土	土曜授業 全校朝会(表彰)
10	日	週休日 PTA 教育講演会
11	月	
12	火	◇SC中島
13	水	
14	木	
15	金	たばこの害に関する講話(1・2年) ◆SC佐々木
16	土	週休日
17	日	週休日 門松作り 奉仕作業(3年)
18	月	朝の読み聞かせ(3年)
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	終業式, 大掃除
23	土	週休日 冬季休業日(～1/8)
24	日	週休日
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	仕事納め
29	金	年末休暇
30	土	年末休暇
31	日	年末休暇

※ 予定は、変更される場合があります。